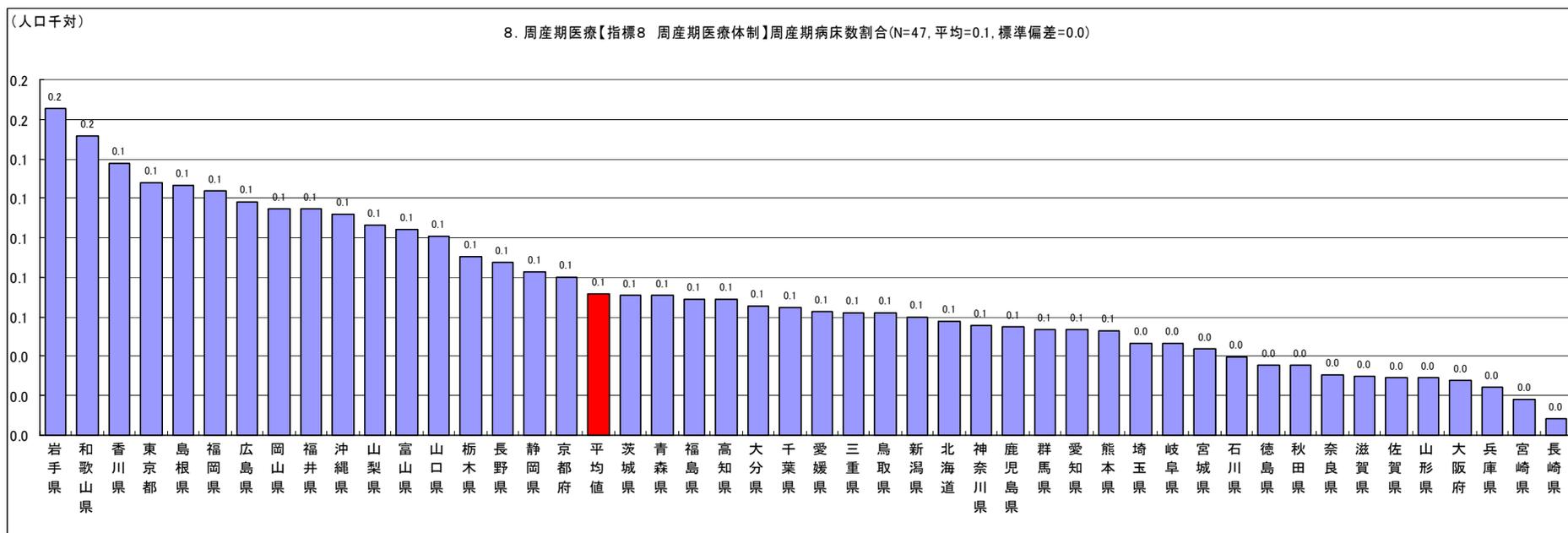
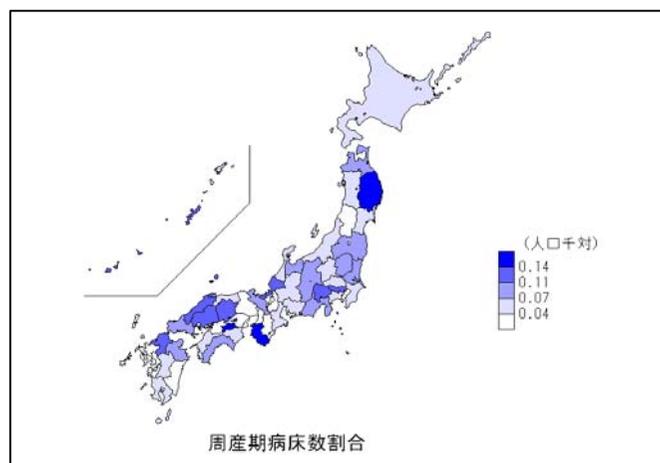


・ 周産期医療-8 周産期医療体制

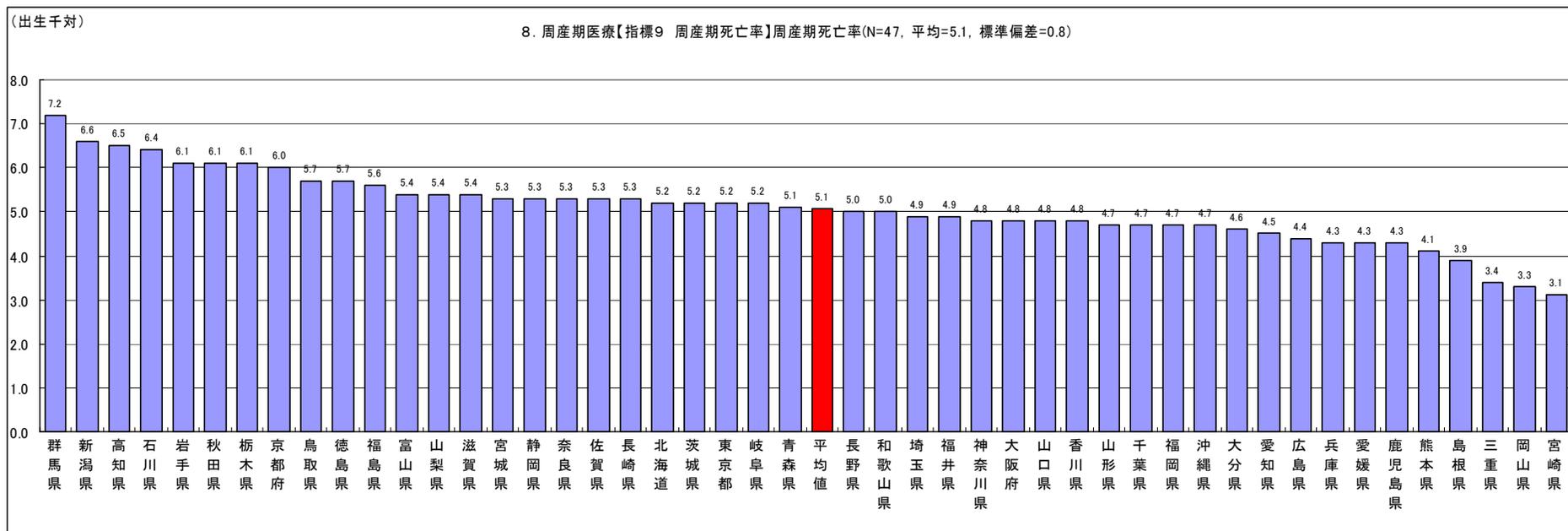


150

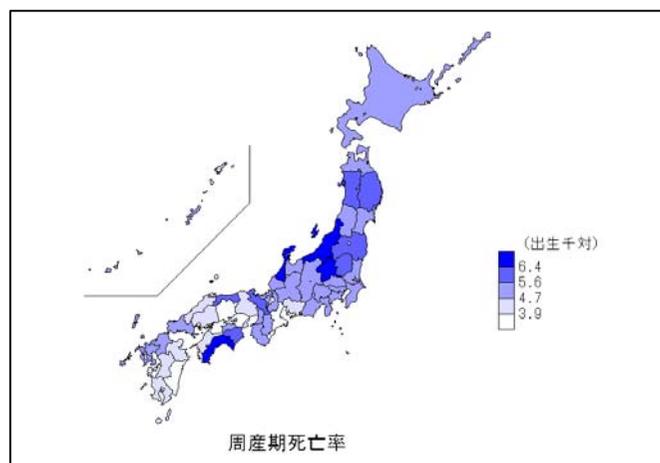


- ・ 「適切な医療が受けられるのか」を把握するための指標として用いています。
- ・ 岩手県が最も高く、長崎県が最も低い結果です。平均値は0.1、標準偏差は0.0です。
- ・ 地域的な傾向は特に見られませんが、都道府県の格差が比較的大きいです。

・ 周産期医療-9 周産期死亡率

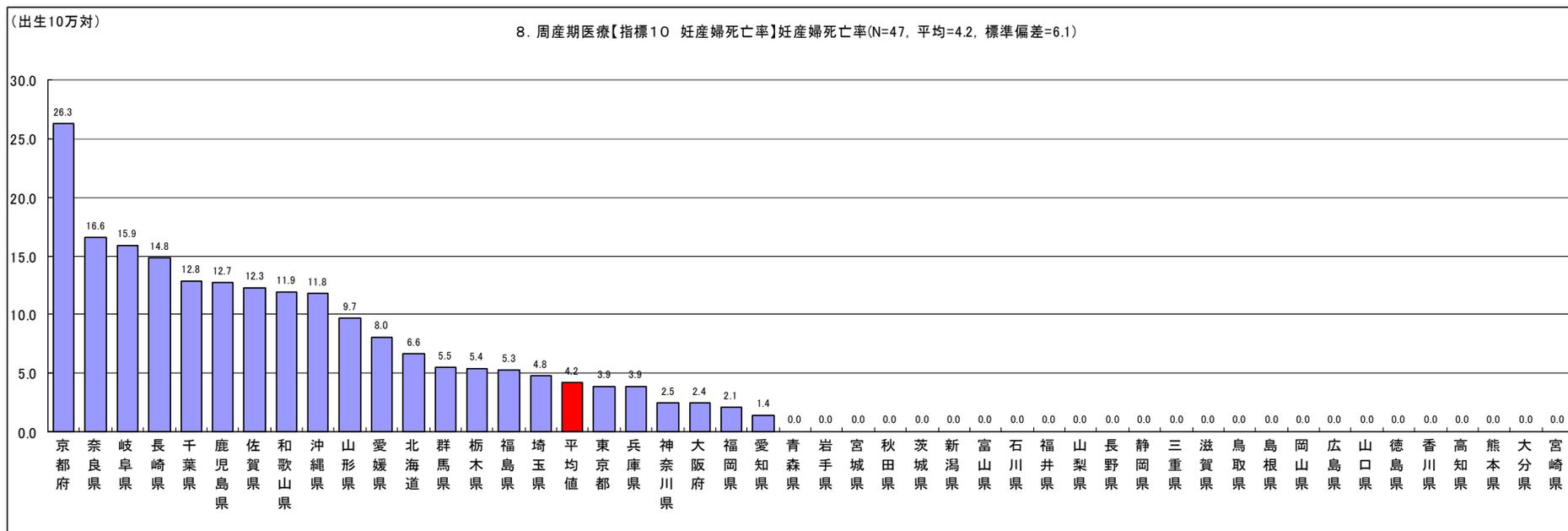


151

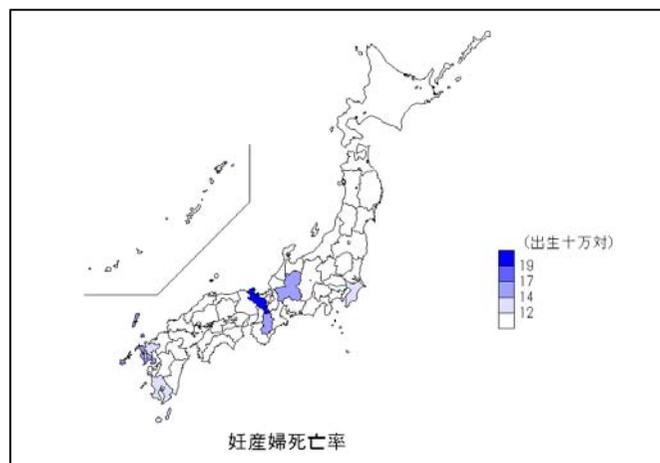


- ・ 「どのくらい亡くなるのか」を把握するための指標として用いています。
- ・ 群馬県が最も高く、宮崎県が最も低い結果となっています。平均値は 5.1、標準偏差は 0.8 です。
- ・ 地域的な傾向として、全国的に“東高西低”です。

・ 周産期医療-10 妊産婦死亡率



152



- ・ 「どのくらい亡くなるのか」を把握するための指標として用いています。
- ・ 京都府が最も高い結果です。平均値は4.2、標準偏差は6.1です。
- ・ 地域的な傾向は、中国地方、北陸地方での発生がありません。

■都道府県からの意見■

- ・ 妊産婦死亡率は「0.0」表記が多いため、工夫する必要がある